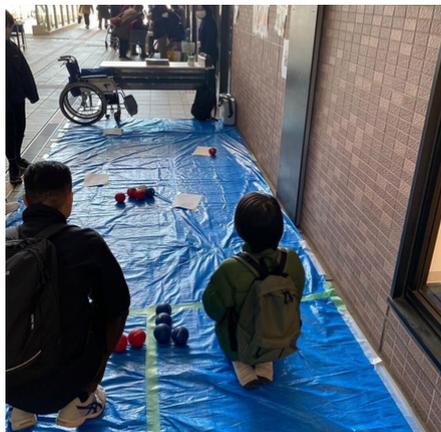


春一番が過ぎ、本格的な春の訪れを感じてきたと思えば急な寒さが訪れるなど、安定しない陽気が続きますがいかがお過ごしでしょうか。3月の行事と言えばひな祭りですが、ひな祭りは日本において、若い女子の健やかな成長を祈る節句の年中行事にあたります。皆さまも元気で健やかに暮らせることをお祈りいたします。

「ラウンジふくしま祭り」に参加してきました

3月3日(日)にポーノ相模大野2階にある相模原市南区地域交流ラウンジで開催された、第11回「ラウンジふくしま祭り」に当社スタッフが参加してきました。(主催は南区地域交流ラウンジ運営委員会)

当社は「ボッチャ体験」と「車椅子体験」を担当させていただき、たくさんの方に福祉に親しんでいただくことができました。(下記の写真は当日のボッチャ体験の様子です、風が強くて大変でした・・・)



昨今、地域や企業、団体等が、福祉活動の一貫として障害者スポーツのイベントや体験会を開催する機会が増えていることもあり、障害者スポーツの知名度は上がっているように思います。しかし、それに対してまだまだ「障害への理解」が追いついていないことを実感します。そのため「競技」という面だけが独り歩きしているように感じることもあります。逆に、この2つがバランスよく理解されることが出来れば、本当の意味での共生社会に繋がるのではないのではとも考えています。

今後も、今回のようなイベントへの参加を通じて世間への理解を深め、当社が目指す「重度の障害があっても自由に暮らす」ことができる共生社会の実現に向け、進んでいきたいと思えます。

4月から合理的配慮が義務化されます

改正障害者差別解消法が2024年4月1月に施行され、民間事業者による障害者への合理的配慮が義務化されます。具体的には、行政機関や事業者、障害者から「社会的バリアを取り除いてほしい」旨の意思の表明があった場合、その実施に伴う負担が過重でないときに社会的バリアを取り除くために必要かつ合理的な配慮が求められるものです。

「合理的配慮」は、事務・事業の目的・内容・機能に照らし、以下の3つを満たすものであることに留意する必要があります。(厚生労働省のサイトから抜粋)

1. 必要とされる範囲で本来の業務に付随するものに限られること
2. 障害者でない者との比較において同等の機会の提供を受けるためのものであること
3. 事務・事業の目的・内容・機能の本質的な変更には及ばないこと

なお、上記の「負担が過重でない」ことの有無については、個別の事案ごとに具体的場面や状況に応じて総合的、客観的に判断することが必要となるということで、要はケースバイケースで判断ということですね。

ちなみに当社安藤社長の目標は、「車いすで入店できない狭いラーメン屋で、合理的配慮の『建設的対話』を通じて、店外で待つ自身の車いすに取り付けられたテーブルの上にラーメンをそっと置いて欲しい」ということでした(苦笑) 合理的配慮においては、お互いただ主張するのではなく、お互いの状況理解に努め、柔軟な思考で対応策を両者で考えることが重要かと考えます。所謂「建設的対話」ですね。その結果、双方が納得する形になればベストかな、と。どんなにささやかなことでも、誰もが人生を楽しむ権利を持つことから。



つばめ通信

少しずつ暖かくなってきましたね。

そろそろつばめ達も日本の春を目指して飛んでいる頃でしょうか。

資格講習事業所つばめでは、先日行われた障害者就労・生活支援センターさまの全国フォーラムにて、障害者雇用についての内容で出張講演をさせていただきました。全国津々浦々から集まった200名近くの支援員の皆さんが、真剣に聞いてくださいました。

講演後に行われた懇親会では、支援員の皆さんの現状や悩みをお聞きしたのですが、東北地方からいらしていたある支援員さんからは、今後の生活に悩んでいる利用者さまの相談を受けました。地方では、ホームヘルパーやその他の福祉資源が少ない為、利用者さまの気が塞いでしまっているということでしたので、「もしよければ気分転換も兼ねて弊社まで来ていただき、東京で暮らしている利用者さまとお話してみませんか」とお伝えしたのですが、それがばどうやら実現しそうです。

こんな風に人との繋がりが広がっていくことを嬉しく思うと同時に、つばめもより誰かの助けになれる存在でありたいと思います。

つばめでは上記のような出張研修のほか「重度訪問介護従業者養成研修 基礎追加課程」「行動障害支援課程」「喀痰吸引等第3号研修」等を行っております。詳しくは下記担当者までご相談ください。

【資格講習事業所つばめ】

TEL：042-850-9141／FAX：042-850-9142

e-MAIL：tsubame@shogaisha.co.jp

(担当：小田嶋)

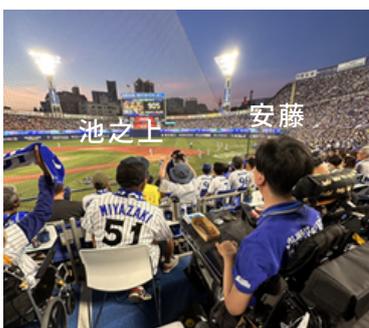


あなたの趣味を教えてください！

総務部の池之上です。今回は私の趣味を紹介します。3月も後半になるとソワソワはじめてしまう私の趣味は野球観戦で横浜DeNAベイスターズの大ファンです。幼少期は巨人の原辰徳選手のファンでしたが、私の地元が横浜ということもあり、ベイスターズ（旧大洋ホエールズ）のファンになりました。現在は年10数回のハマスタ観戦+ベイスターズを追っかけての地方遠征もしています！（高校野球観戦も大好きです）

昨年は巨人ファンの安藤社長とも一緒に観戦しました。横浜vs巨人を2回観戦したのですが、2回ともベイスターズが負けたのが本当に悔しいところです・・・。

因みにハマスタの車いす席は2種類あり、内野車いす席はフィールドに近く大変見やすく、外野車いす席は高い場所にあり、フィールド全体を見渡せるのが特徴です。



特に内野車いす席は発売しやすく売切れてしまうので、興味のある方は発売日すぐの購入がお勧めです。ハマスタは野球に詳しくない方も楽しめると評判なので、皆様ハマスタへ是非行ってみてください！

重度肢体不自由者のリアルな生活

八王子事業所の芹澤です。

数年前に行った友人達とのグアム旅行での話です。無人島に渡るために船場に行ったところ、船にはスロープがなく車椅子スペースもありませんでした。船員さん達に車椅子で船に乗りたくいと伝えたところ、「落ちて自己責任でいいんだったら、船の先ちよのスペースに乗せてやるぜ！！」と日本ではなかなかありえない対応を受けました。

日本だと「自己責任でやるから」とお願いしても断られてしまうケースも少なくないのですが、アメリカに旅行に行くと、こういう「自己責任でいいんだったらフェアに対応するよ」って言う場面がちょこちょこあります。

人生は自己選択自己決定だと思うので、この考えは自分には合ってるなあと感じた機会でした。



当事者スタッフのリアルな生活をSNSで紹介しております。下記QRコードからご覧ください！！



facebook



Instagram

障碍社通信について、みなさまのご意見をお聞かせください！！



株式会社障碍社

〒193-0013

東京都町田市原町田4-18-6 マーブルパレス101

TEL：042-850-9141／FAX：042-850-9142

MAIL：info@shogaisha.co.jp

障碍社HPは
こちらの
QRコードから

